

## 令和2年度の図書館経営について

### ◎誰にとっても居場所となる図書館

- ・新型コロナウイルス感染等の予防に細心の注意を払った清潔で安心な環境と貸出等のサービス
- ・利用者が「来てよかった」と感じる職員のあいさつや声かけ
- ・興味や関心をひく企画展示
- ・いつも整頓された書架
- ・図書館からの積極的な情報発信（HP、たより、掲示など）
- ・期待に応える蔵書に努めるとともに、地元ゆかりの方々や郷土の貴重な資料の蔵書に努める。
- ・ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた環境整備

### ○職員

- ・明るく前向きな雰囲気職員の職員チーム
- ・司書としての能力の向上のために研修への積極的参加
- ・事務役割分担における複数名配置

### ○令和4年度の開館に向けて計画的・段階的・組織的な取組

- ・新図書館に対する職員の思いの詰まった施設設備の検討
- ・選書と廃棄の基準の明確化
- ・市内小中学校図書館との連携強化
- ・市役所各課、市内各事業所や団体との連携の推進

### ◇具体的な取組

#### 1、地域との連携事業

##### ①図書館分館

公民館（渡、外江、上道、誠道）～2か月程度で入替

＊夏休み中は、全部の公民館に児童用図書置く。

幸朋苑～1か月に1回程度で入替

##### ②移動図書館

済生会～月2回（第1、第3水曜日 13：30～14：30）

＊現在は新型コロナウイルス感染予防対策のため、昨年度3月から休止中

☆新規事業～9月から自衛隊への移動図書館を月1回程度開始（11：30～13：00）

#### 2、玄関ホール内外の活用

- ・明るく楽しい雰囲気づくりや、いろいろな情報発信の場としての活用

##### ○今年のこれまで

- ・6月半ばくらいまで、佐々木邦弘前教育長の絵葉書展
- ・7月からは市民講座「綿をよく知ろう」についての案内や綿の写真を展示

##### ○今後の計画

- ・防災の日に関連付けた啓発、境公民館写真クラブの作品展示、工作教室の作品の写真展示、自衛

隊との連携、アンケート結果、利用者同士の情報掲示板

### 3、利用者アンケートについて（外部評価）

○11月ごろに実施予定

### 4、講座・イベント

#### ◎定例会

- ・毎月第1・第3土曜日～「みんなで楽しく『万葉集』を読もう」（講師甲斐清明氏・上道公）
- ・毎月第4土曜日～図書館主催の絵本・紙芝居・英語の読み聞かせ（毎月第1～3土曜日はボランティア主催の読み聞かせ会）
- ・毎月第4土曜日～大人の英語多読教室（月1回）

#### ◎イベント

- ・8月7・8日（参加者7名・11名）、21・22日に「おしりたんてい」DVD上映会開催
- ・夏読（なつどく）キャンペーン実施（7月18日～8月26日）

#### ◎市民講座

- ・「綿を知ろう」を年4回開催予定  
（講師は仲里心平氏 第1回は7月末に実施し参加者7名。第2回は9月23日）
- ・「境港歴史探訪（仮称）」9月から開催予定（講師は市史編纂室川端豊）

★子どもの工作講座（春、夏、秋、冬）の開催を年4回企画していたが、新型コロナウイルス感染予防のために春と夏の講座を中止した。新型コロナウイルス感染状況によっては、感染予防対策をしながら、秋・冬の工作講座を開催したい。

★イキイキ音読教室については、昨年度2月に県立図書館から講師を招いて研修会を行ったが、新型コロナウイルス感染予防のために未だ実施できていない。今後は状況を見ながら、開催も検討していく。

★妖怪検定勉強会、民話の会などの行事も新型コロナウイルス感染予防のために当初の計画から大幅変更。ただし、これらの行事も状況を見ながら、開催も検討していく。

### 5、その他

- ・11月中に臨時休館期間（5日間程度）をとり、除籍作業を進める。（予定）
- ・市内小中学校図書館職員のみなさんへ図書館にそろえてほしい本の聞き取り  
\*新しい教科書へ対応した本をはじめとする本～新図書館に向けて充実を図る。

◎図書館南側花壇整備をボランティアの方2名にいただいています。